



# あおき

令和5年12月5日(火)

校長 國友 謙

いよいよ12月。学習もまとめの月になりました。子どもたちの学習が充実するようにいっそう努力をしていきたいと思います。今回の通信では12月5日の全校朝会と5年生の自然体験教室について報告したいと思います。

## 12月5日全校朝会

みなさん、おはようございます。校長先生のお話を始めます。みなさんはこの人を知っていますか。そう、アメリカの大リーグで活躍する日本人の大谷翔平選手です。この大谷選手は今年、投手として10勝をあげるだけでなく、打者としても44本のホームランを打ち、ホームラン王になりました。その活躍でMVPという賞をもらいました。MVPというのは、その年に一番活躍した選手に与えられる賞で、大谷選手は2度目の受賞になります。

こうした活躍もあり大谷選手はアメリカでもすごい人気なんですけど、人気は活躍のせいだけではありません。大谷選手の言うことやすること、いわゆる性格のよさが人気を高めています。大谷選手のよさとして「努力をすること」「いばらないこと」「だれとでも仲良くすること」「優しいこと」「きれい好きなこと」「人を大切にすること」などがあげられます。

例えば、「人を大切にすること」のエピソードとして、野球場見学に来た子どもたちのサインボールに一人一人サインをして渡すなど、子どもたちを大切にしていることがネット上で話題になりました。「きれい好きなこと」についてのエピソードとしては、グラウンドに落ちているゴミは必ず拾ってゴミ箱に入れるそうです。また、近くにゴミ箱がないときでも、拾ったゴミをポケットに入れ、後で捨てているそうです。

先ほど話したとおり大谷選手のよさとして「努力をすること」「いばらないこと」「だれとでも仲良くすること」「やさしいこと」「きれい好きな

おおたにしょうへいせんしゅ  
**大谷翔平選手**

こと」「人を大切にするこゝと」などがあげられます。

今年、世界で1番活躍したプロ野球選手と言える大谷選手の活躍を私たちがまねすることは、無理でしょう。しかし、優しさなど行動をまねすることはできると思っています。青木小学校で大谷選手の行動をまねしてくれる人がたくさんいるといいなと思います。これで、校長先生のお話を終わります。

## 5年生自然体験教室

5年生が11月30日、12月1日に1泊2日で自然体験教室に行ってきました。城島小、江上小と3校合同です。場所は背振少年自然の家です。主な活動は1日目がトレジャーハンティングとキャンドルの集い、2日目がキーラック作りです。

1日目のトレジャーハンティングとは、子どもたちが「宝の木」からのメッセージを読み取り、7つの「宝の木」の居場所を探し出し、「宝の木」のメッセージを完成させる活動です。3小学校混合の活動班に分かれた子どもたちは、問題について額を寄せ合って相談するなど、協力して活動していました。

また、キャンドルの集いでは、まず、代表の子どもたちが火の女神からろうそくに火を分けてもらい、友情などについて誓いの言葉を言いました。その後、フォークダンスを踊ったり、出し物をしたりしました。青木小学校の出し物は、学校の紹介の〇×ゲームでした。

2日目はキーラック作りは、杉の板を使って鍵掛けを作る活動です。動物の形をしたスギの木の板をカセットボンベのバーナーで先生に焼いてもらい、焼けた板にフック、目、下げるひもをつけました。

この2日間、他の小学校の子と仲良くなったり、自然と親しんだりとよい体験となりました。



トレジャーハンティングで自然の中を歩く子どもたち



火の女神から火を分けてもらう子どもたち



杉の板にフック等を付け、キーラックを作る子どもたち